

大会期間中における留意事項

I. 大会運営について

1. 練習は指定された練習場所にておこなうこと。
2. チーム関係者の車は、必ず指定された場所に駐車すること。(路上駐車は厳禁)
3. その他、各大会運営側からの『指示やお願い』等については遵守すること。
4. 運営補助員の学生は、学生役員を問わず、連盟の代表という自覚と責任において、任務を遂行すること。
5. 悪天候による試合開始時間等の変更、またはグラウンド復旧作業等の必要が生じた場合は、各チーム率先して、運営側に協力すること。
6. ビデオ撮影（カメラの連写含む）は、場外の決められた場所からに限る。

* なお、上記に従わず、問題（違反・事故・怪我・破損等）が生じた場合は、大会運営側は一切の対応ならびに責任を負わないものとし、全て自己責任において処置すること。

II. 競技運営について。

1. チームの監督・コーチおよび選手は、大会要項ならびに監督会議における決定事項をしっかりと把握し、時間に余裕を持ち、安全に配慮し行動すること。
2. 試合開始時間はあくまでも予定であり、開始が早まる場合がある。前試合の進行状況を把握し、準備をしておくこと。
3. ベンチ定員は大会要項に準ずる。なお、シートロック時、グラウンドに入れるのはユニフォーム着用者に限る。
4. 試合中は攻守交代を迅速に行い、試合進行のスピードアップを心がけること。
5. 試合終了後は、両チームで必ずグラウンド整備およびベンチの片づけ・清掃をおこなうこと。
6. その他、競技上の注意事項を厳守すること。

III. 品位およびマナーの向上について

1. 服装およびユニフォームの着用の仕方等、スポーツをおこなう者として、『だらしない』と社会的に判断されないよう、品位のある身だしなみを心がけること。
2. ソフトボール競技のイメージを悪くしてしまうような言動は厳に慎むこと。
3. ユニフォーム着用時のサンダル履き（クロックス型を含む）での移動は厳禁とする。
4. ユニフォーム着用時での喫煙は厳禁とする。
5. 会場ごとに指定された場所以外での喫煙は厳禁とする。
6. チームで出たゴミは、会場に残さず、必ずチームで持ち帰り処分すること。

IV. 競技上のフェアプレーの確立について

1. チームメンバーおよび観衆は、投手がセットポジションに入ったら、競技に影響を及ぼす声や鳴り物を発してはならない。なお、これは攻撃側、守備側ともに同様である。
2. チームメンバーおよび観衆は、投手対打者の競技場面において、どちらかに有利に働くような行為や言動をしてはならない。
 - (1) 声や動作による投球コース、球種等の伝達を禁止する。(ゼスチャー・暗号等を含む)
 - (2) 声による相手選手への過度なプレッシャーを与えることを禁止する。(ヤジを含む)
3. チームメンバーおよび観衆は、いかなる場面においても、審判や相手のメンバー、または観衆等に対して、野次や暴言は一切おこなってはならない。